



おぐら
尾倉

校訓
自主
創造
協力



令和3年9月29日(水)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

＜学校教育目標＞

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなで作る尾倉中学校～

＜目指す生徒像＞

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
- ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
- ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

10月行事予定をお知らせします！

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
2	水	ソフトテニス新人区内大会(桃園) 体操競技新人市内大会(九国大付)	18	月	弁当の日・北九州市こども読書の日(18日～29日)
4	月	授業づくり共同研究公開授業	20	水	英語検定 IBA(6校時)
7	木	中間考査(1日目)	22	金	生徒会役員改選(5・6校時)
8	金	中間考査(2日目)・第2回英語検定	23	土	市民体育祭(バスケット)会場:尾倉中
9	土	駅伝競走市内大会(本城)	24	日	市民体育祭(バスケット)会場:尾倉中
11	月	代議・専門委員会	29	金	体育大会前日準備
13	水	ふれあい活動(1年)	30	土	体育大会(OGOLYMPIC)
14	木	修学旅行(1日目)大分方面	31	日	体育大会予備日
15	金	修学旅行(2日目)福岡方面			*行事を通じて、大きく成長しよう!

令和3年度秋季全国火災予防運動

本年度の「秋季全国火災予防運動」は、令和3年11月9日(火)から11月15日(月)までの7日間で実施することとなっています。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。重点目標は、(1)住宅防火対策の推進、(2)乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進、(3)放火火災防止対策の推進、(4)特定防火対象物等における防火安全対策の徹底、(5)製品火災の発生防止に向けた取組の推進、(6)多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底です。(消防庁HPより抜粋)

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

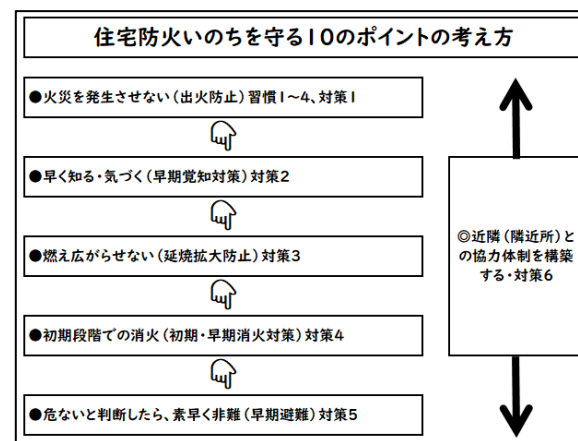
【4つの習慣】

- ①寝たばこは絶対にしない、させない
- ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない

- ③コンロを使うときは火のそばを離れない
- ④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

【6つの対策】

- ①火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロ等は安全装置の付いた機器を使用する
- ②火災の早期発見のために、住宅用火災報知機を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- ③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する
- ④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- ⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- ⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う



住宅火災 地震火災を防ぐ15のポイント

○事前の対策

- ①住まいの耐震性を確保する
 - ②家具等の転倒防止対策(固定)を行う
 - ③感震ブレーカーを設置する
 - ④ストーブ等の暖房機器の周辺は整理整頓し、可燃物を近くに置かない
 - ⑤住宅用消火器等を設置し、使用方法について確認する
 - ⑥住宅用火災警報器(連動型住宅用火災警報器などの付加的な機能を併せ持つ機器)を設置する。
 - ⑦地震直後の行動(8~10)について平時から玄関等に表示し、避難時に確認できるようにする
- 地震直後の行動
- ⑧停電中は電化製品のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜く
 - ⑨石油ストーブやファンヒーターからの油漏れの有無を確認する
 - ⑩避難するときはブレーカーを落とす
- 地震からしばらくして(電気やガスの復旧、避難からもどったら)
- ⑪ガス機器、電化製品及び石油器具の使用を再開するときは、機器に破損がないこと、近くに燃えやすいものがないことを確認する
 - ⑫再通電後は、しばらく電化製品に異常(煙、におい)がないか注意を払う
- その他日頃からの対策
- ⑬自分の地域での地震火災による影響を把握する
 - ⑭消防団や自主防災組織等へ参加する
 - ⑮地域の防災訓練へ参加するなどし、発災時の対応要領の習熟を図る

